

平成22年さいたま市議会6月定例会 補正予算議案の概要

- ・ 議案第 99号 平成22年度さいたま市一般会計補正予算（第1号）
- ・ 議案第100号 平成22年度さいたま市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）
- ・ 議案第101号 平成22年度さいたま市病院事業会計補正予算（第1号）

1 平成22年度補正予算の特徴

1 雇用対策の推進

安心社会の実現に向けて、埼玉県緊急雇用創出基金を活用した対策を推進することにより122名の雇用を創出し、経済活性化対策を切れ目なく実施していきます。

- (1) 介護人材確保促進事業(183,834千円)(P11)
(離職者や新卒未就職者を対象に、介護現場で働きながらホームヘルパー2級の資格を取得する場を提供します。100名雇用)
- (2) 新規学卒者等雇成型就業体験事業(17,829千円)(P12)
(高校新卒等の若年未就職者を対象に、市内企業による期限付きの雇用を行う実務研修型雇用事業を実施します。10名雇用)
- (3) 観光資源PR事業(17,536千円)(P12)
(本市の観光客数の拡大を図るため、PRキャラバン隊を編成し、主要な駅等において市内の観光資源のPR活動を行います。12名雇用)

2 子ども

- (1) 待機児童ゼロプロジェクトの推進
放課後児童クラブの整備(7,494千円)(P9・P10)
(海老沼小学校区に民設放課後児童クラブを開設します。受入児童数40名)

(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設の整備(91,000千円)(P10)
(桜木保育園と桜木南保育園の統合を図るとともに、私立保育園、子育て支援センターおおみや、シニアユニバーシティなどからなる複合施設を整備します。)
- (2) 保育サービスの充実
病児保育事業の推進(7,628千円)(P9)
(緑区において、病気または病気回復期のため保育所での集団生活が困難な児童を一時的に預かる病児保育施設を設置します。)
- (3) 児童福祉施設入所児童への子ども手当相当額の支援(79,400千円)(P8)
(子ども手当の対象とならない児童福祉施設等に入所している児童に対し、子ども手当相当額を助成します。)
- (4) 父子家庭への児童扶養手当支給(21,796千円)(P8)
(母と生計を同じくしていない児童を育成する家庭の生活安定と自立を図るため、児童扶養手当システムの改修を行います。)

3 その他

- (1) 障害者・高齢者等の支援
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)等の開設準備経費の助成(21,600千円)(P7)
(認知症対応型共同生活介護(グループホーム)を設置する事業者に対して開設準備経費を助成し、質の高いサービスを提供する体制整備を支援します。)

北浦和駅改札外エレベータの整備推進(23,944千円)(P13)
(北浦和駅をバリアフリー化するため、改札外エレベータの整備に向けて設計等を行います。)
- (2) 岩槻駅東口「ワッツ(東館)」への岩槻区役所移転(46,200千円)(P13)
(岩槻駅前の活性化を図るため、岩槻区役所等を「ワッツ(東館)」へ移転するため、設計を行います。)

2 平成22年度補正予算の概要

(1) 総括表

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	補正額	合計
一 般 会 計		429,000,000	841,461	429,841,461
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	103,721,000		103,721,000
	老 人 保 健 事 業	32,000	15,116	47,116
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	15,849,000		15,849,000
	介 護 保 険 事 業	52,562,000		52,562,000
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	38,000		38,000
	市 営 北 与 野 駅 北 口 地 下 駐 車 場 事 業	271,000		271,000
	食 肉 中 央 卸 売 市 場 及 び と 畜 場 事 業	376,000		376,000
	用 地 先 行 取 得 事 業	762,000		762,000
	大 宮 駅 西 口 都 市 改 造 事 業	1,688,000		1,688,000
	深 作 西 部 土 地 区 画 整 理 事 業	33,000		33,000
	東 浦 和 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	920,000		920,000
	浦 和 東 部 第 一 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業	2,748,000		2,748,000
	南 与 野 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業	462,000		462,000
	指 扇 土 地 区 画 整 理 事 業	173,000		173,000
	江 川 土 地 区 画 整 理 事 業	558,000		558,000
	南 平 野 土 地 区 画 整 理 事 業	203,000		203,000
	公 債 管 理	4,171,000		4,171,000
	計		184,567,000	15,116
企 業 会 計	水 道 事 業	44,402,180		44,402,180
	病 院 事 業	13,219,000	9,250	13,228,250
	下 水 道 事 業	51,661,167		51,661,167
	計	109,282,347	9,250	109,291,597
合 計		722,849,347	865,827	723,715,174

(2) 一般会計補正予算の概要

(歳 入)

(単位 : 千円)

款	補正前の額	補正額	合計
1 市 税	213,642,289		213,642,289
2 地 方 譲 与 税	2,717,001		2,717,001
3 利 子 割 交 付 金	686,000		686,000
4 配 当 割 交 付 金	226,000		226,000
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	67,000		67,000
6 地 方 消 費 税 交 付 金	10,184,000		10,184,000
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	99,000		99,000
8 特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1		1
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,380,001		1,380,001
10 軽 油 引 取 税 交 付 金	5,852,001		5,852,001
11 地 方 特 例 交 付 金	2,399,000		2,399,000
12 地 方 交 付 税	2,534,000		2,534,000
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	470,000		470,000
14 分 担 金 及 び 負 担 金	3,784,219		3,784,219
15 使 用 料 及 び 手 数 料	6,719,651	515,520	6,204,131
16 国 庫 支 出 金	64,043,385	509,052	64,552,437
17 県 支 出 金	12,911,966	323,199	13,235,165
18 財 産 収 入	1,578,816		1,578,816
19 寄 附 金	19,011		19,011
20 繰 入 金	10,410,979		10,410,979
21 繰 越 金	1	233,670	233,671
22 諸 収 入	38,235,779	260	38,236,039
23 市 債	51,039,900	290,800	51,330,700
歳 入 合 計	429,000,000	841,461	429,841,461

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	合計
1 議会費	1,650,286	14,823	1,665,109
2 総務費	44,418,045	34,202	44,452,247
3 民生費	139,564,309	503,093	140,067,402
4 衛生費	33,828,602		33,828,602
5 労働費	801,452	183,834	985,286
6 農林水産業費	1,440,539		1,440,539
7 商工費	23,987,021	35,365	24,022,386
8 土木費	82,092,187	70,144	82,162,331
9 消防費	14,723,304		14,723,304
10 教育費	41,537,102		41,537,102
11 災害復旧費	5		5
12 公債費	44,757,148		44,757,148
13 予備費	200,000		200,000
歳出合計	429,000,000	841,461	429,841,461

3 各事業の概要

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	1 議会費	1 議会費	2 議会事務局費	一般特別-17	新規
予算の事務事業名			事業名		
市議会事務局運営事業(議政局総務課)			議場改修事業		
所管	議政局 総務部 総務課				
事業の概要					
1 内容 市議会の運営をサポートするため、議会活動の支援や議場等の維持管理を行います。			2 目的 市議会の運営において、市民にわかりやすい市議会を目指します。また、平成22年4月1日に施行した議会基本条例の理念を具現化する取り組みを行います。		
3 補正予算の内容 議場中心に対面式演壇を設置し、質疑応答の時間的ロスを短縮します。また、市民にわかりやすい議会運営に資するため、プロジェクター及び大型スクリーンを設置します。			4 スケジュール ・平成22年度 9月定例会までに議場改修及び議場音響映像システム他改修 2月定例会終了後に議員席の一部撤去		
5 補正予算額 (千円) 14,823			<内訳> 1 議場改修 2 議場音響映像システム他改修 3 議員席一部撤去 4 議場会議システム一部撤去		
財源内訳 ① 一般財源 14,823					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	2 総務費	4 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費	一般特別-17	新規
予算の事務事業名			事業名		
戸籍住民基本台帳事務事業(区政推進室)			住民記録系システム改修事業		
所管	市民・スポーツ文化局 区政推進室				
事業の概要					
1 内容 住民基本台帳法の改正に伴い、システム改修を行います。 <法改正概要> 1 外国人住民を住民基本台帳法の適用対象に加える。 2 他市町村へ住所を移した場合でも引き続き住民基本台帳カードを使用することができるようにする。			2 目的 外国人住民の利便の増進及び市町村等の行政の合理化を目的とする住民基本台帳法の改正への対応を図ります。		
3 補正予算の内容 平成24年度に改正法施行が予定されていることから、住民記録系システムの改修に向けて、調査及び基本設計を行います。			4 スケジュール ・平成22年度 システム改修基本設計・調査 ・平成23年度 システム改修 ・平成24年度 改正法施行		
5 補正予算額 (千円) 34,202			<内訳> 1 システム改修業務委託		
財源内訳 ① 一般財源 34,202					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	1 社会福祉費	4 青少年費	一般特別-17	継続
予算の事務事業名			事業名		
青少年活動施設運営事業					
所管	子ども未来局 子ども育成部 青少年育成課				
事業の概要					
1 内容 青少年活動施設である、「グリーンライフ猿花キャンプ場（見沼区南中野）」と、「青少年活動センター（見沼区東宮下）」の維持・管理を行います。			2 目的 青少年の活動拠点として、施設の充実を図ります。		
3 補正予算の内容 猿花キャンプ場の地権者に相続が発生し、猿花キャンプ場を維持していくため、当該用地を取得します。			4 スケジュール ・平成22年度 キャンプ場の一部用地取得 ・平成23年度以降 引続き管理・運営を行う		
5 補正予算額 (千円) 237,534					
財源内訳 ① 市債 213,600 ② 一般財源 23,934					
<内訳> 1 印紙代 2 公有財産購入費					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	3 老人福祉費	3 老人福祉施設費	一般特別-17	新規
予算の事務事業名			事業名		
老人福祉施設等施設建設補助事業			施設開設準備経費助成特別対策事業費等補助金		
所管	保健福祉局 福祉部 高齢福祉課				
事業の概要					
1 内容 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）等を市内に設置する民間事業者に対し、当該施設等の開設準備に必要な職員訓練期間中の雇上げや、地域に対する説明会の開催、初年度設備にかかる備品等に要する経費等について補助します。			2 目的 開設準備経費を助成することで、開設時から安定した、質の高いサービスを提供するための体制整備を支援します。		
3 補正予算の内容 介護職員処遇改善等臨時交付金により埼玉県に造成された基金を活用し、平成22年度中に開設を予定している補助対象施設に対する補助を行います。			4 スケジュール ・平成22年度 補助対象施設への補助 ・平成23年度 補助対象施設への補助 ※事業期間は平成23年度末まで		
5 補正予算額 (千円) 21,600					
財源内訳 ① 県支出金 21,600					
<内訳> 1 施設開設準備経費助成特別対策事業費等補助金					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	2 児童福祉費	一般特別-17	新規
予算の事務事業名			事業名		
児童手当等給付事業			施設入所児童等への特別支援事業		
所管	子ども未来局 子ども育成部 子育て支援課				
事業の概要					
1 内容 都道府県、政令市等が措置等を行った対象児童について、児童の委託を受けた者又は対象児童が入所する施設等に子ども手当相当額を助成し、助成を受けた事業実施者が、対象児童に対して特別の支援を実施します。			2 目的 児童福祉施設に入所する父母がいない児童等で、子ども手当の支給対象とならない児童に対し、平成22年度の措置として、児童福祉施設等が子ども手当相当額の特別の支援事業を実施することにより、児童の健かな育ちを支援します。		
3 補正予算の内容 子ども手当の支給対象とならない児童に対し、特別の支援を行うため、児童の委託を受けた者又は対象児童が入所する施設等に子ども手当相当額を助成します。			4 スケジュール ・平成22年7月～ 要綱等整備 ・平成22年7月～8月 施設等への事業周知 ・平成22年9月～3月 事業実施期間		
5 補正予算額 (千円) 79,400			<内訳> 1 特別支援事業データ入力業務委託 2 施設入所児童等への特別支援事業費の助成		
財源内訳 ① 県支出金 79,400					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	2 児童福祉費	一般特別-17	拡大
予算の事務事業名			事業名		
児童扶養手当事務事業					
所管	子ども未来局 子ども育成部 子育て支援課				
事業の概要					
1 内容 児童扶養手当法に基づき、父母の離婚、父の障害などによって父と生計を同じくしていない子どもや、父に一定の障害のある子どもの母又は養育者に児童扶養手当を支給します。			2 目的 父と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、児童の福祉の増進を図ります。		
3 補正予算の内容 平成22年度通常国会に児童扶養手当法の一部を改正する法律案が提出されており、父子家庭に対する児童扶養手当の支給開始が予定されていることから、児童扶養手当システムの改修を行います。			4 スケジュール ・平成22年7月～10月 システム改修 ・平成22年8月 改正法施行 ・平成22年12月 児童扶養手当12月支払		
5 補正予算額 (千円) 21,796			<内訳> 1 システム改修業務委託		
財源内訳 ① 一般財源 21,796					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	2 児童福祉費	一般特別-17	継続
予算の事務事業名			事業名		
放課後児童健全育成事業					
所管	子ども未来局 子ども育成部 青少年育成課				
事業の概要					
1 内容 民間団体等と放課後児童健全育成事業委託契約を締結し民設放課後児童クラブの運営委託を行うとともに、民設放課後児童クラブに、施設にかかる家賃を助成します。			2 目的 これまで、公設放課後児童クラブのみで、毎年待機児童が出ていた海老沼小学校区内に、民設クラブを開設し、待機児童の解消を図ります。		
3 補正予算の内容 民設放課後児童クラブ(海老沼)開設に向けた、委託料及び施設にかかる家賃を助成します。			4 スケジュール ・平成22年7月 放課後児童クラブ運営委託契約		
5 補正予算額 (千円) 6,254			財源内訳 ① 一般財源 6,254		
<内訳> 1 民設放課後児童クラブ委託料 2 民設放課後児童クラブ補助金(家賃補助)					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	3 児童福祉施設費	一般特別-17	拡大
予算の事務事業名			事業名		
民間保育所等運営事業			病児保育事業		
所管	子ども未来局 保育部 保育課				
事業の概要					
1 内容 医療機関併設または保育施設に併設された専用スペースで、病気または病気回復期のため、保育所での集団生活が困難な児童を一時的に預かります。 利用に際して必要な、かかりつけ医による「病児保育利用連絡書」の発行手数料についても補助金を交付します。			2 目的 保育所に通所中の児童が病気または病気回復期のため、保育所での集団保育が困難な期間、専用スペースでその児童を預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援します。		
3 補正予算の内容 病児保育実施施設を緑区に1か所増設します。			4 スケジュール ・平成22年7月～ 施設改修 ・平成22年9月～ 告知 ・平成22年10月 利用開始		
5 補正予算額 (千円) 7,628			財源内訳 ① 国庫支出金 1,960 ② 諸収入 260 ③ 一般財源 5,402		
<内訳> 1 保険料 2 病児保育事業(委託料) 3 病児保育整備費補助金					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	3 児童福祉施設費	一般特別-17	継続
予算の事務事業名			事業名		
放課後児童健全育成施設整備事業					
所管	子ども未来局 子ども育成部 青少年育成課				
事業の概要					
1 内容 小学校1年生から3年生までの待機児童対策を最優先に、未整備小学校区を含む待機児童数の多い小学校区での整備を行います。また、保育環境の改善のため、既存施設の分離、移転を促進します。			2 目的 施設の整備を促進し、待機児童の解消を図っていきます。		
3 補正予算の内容 土合放課後児童クラブ(公設)の施設賃貸契約終了に伴い、新施設建設のための設計業務を行うとともに、民設クラブ開設に向けて、「安心こども基金」を活用した準備経費の支援、並びに整備促進を支援します。			4 スケジュール ・平成22年度 土合放課後児童クラブ設計 ・平成23年度 土合放課後児童クラブ建設		
5 補正予算額 (千円) 10,300			<内訳> 1 土合放課後児童クラブ移転施設設計業務委託 2 民設放課後児童クラブ開設準備経費の助成 3 民設放課後児童クラブ整備促進補助		
財源内訳 ① 県支出金 3,000 ② 一般財源 7,300					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	4 児童福祉費	3 児童福祉施設費	一般特別-17	拡大
予算の事務事業名			事業名		
(仮称)大宮駅西口第四地区複合施設整備事業					
所管	子ども未来局 保育部 保育課				
事業の概要					
1 内容 桜木保育園と桜木南保育園を統合移転します。併せて、施設の目的、経済性による複合化の検討結果を受け、民間活力を利用した私立保育所の開設、「子育て支援センターおおみや」の移転のほか、シニアユニバーシティ本部事務局と桜木地区社会福祉協議会事務所を整備します。			2 目的 桜木南保育園の区画整理事業による移転、桜木保育園の老朽化の解消と併せて、待機児童の解消を図ります。		
3 補正予算の内容 複合施設の基本設計・実施設計及びそれに伴う地質調査を行います。			4 スケジュール ・平成22年度 基本設計・実施設計 ・平成23年度 建設工事 ・平成24年度 建設完了後、移転作業 ・平成25年度 開設		
5 補正予算額 (千円) 91,000			<内訳> 1 基本設計・実施設計業務委託 2 地質調査業務委託		
財源内訳 ① 市債 47,200 ② 一般財源 43,800					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	3 民生費	5 生活保護費	1 生活保護総務費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名			事業名		
生活保護執行管理事業			生活保護業務データシステム・レセプトオンライン事業		
所管	保健福祉局 福祉部 福祉総務課				
事業の概要					
1 内容 福祉事務所及び自治体のデータを一括定期収集し、厚生労働省、自治体及び福祉事務所で共有できるデータベースを構築するために、厚生労働省が開発したソフトウェアに対応できるように、現行の生活保護システムを改修します。			2 目的 国、地方公共団体及び福祉事務所で共有可能なデータベースを構築し、近年多様化・複雑化する生活保護動向について、より詳細に分析し、生活保護行政の適正運営を実現します。また、医療レセプト電子化に対応し、業務効率化を図ります。		
3 補正予算の内容 平成23年4月より、生活保護関係の統計調査の調査方法の変更及び、医療レセプトの電子化が予定されているため、平成22年度中に、現行の生活保護システムの改修を行います。			4 スケジュール ・平成22年7～8月 業務委託契約締結 8～9月 対応パッケージ適用 12～1月 機器導入及びテスト ・平成23年4月 完全運用		
5 補正予算額 (千円) 27,581					
財源内訳			〈内訳〉		
① 国庫支出金	18,067	1 改修業務委託			
② 一般財源	9,514	2 保守管理委託			
		3 機器賃貸借			
		4 回線工事費等			
		5 電子証明書発行手数料			

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名			事業名		
雇用対策推進事業			介護人材確保促進事業		
所管	経済局 経済部 労働政策課				
事業の概要					
1 内容 国が緊急雇用対策で進める「介護雇用プログラム」を活用し、離職者や新卒未就職者が、介護現場で働きながら、ホームヘルパー2級の資格を取得する場を提供し、新たな就労機会を創出します。			2 目的 厳しい雇用失業情勢が続く中、介護現場での求人ニーズは高く、介護分野での就労を試みることに新たなインセンティブを付与することにより、求職者の志向を介護分野に向け、雇用のミスマッチ解消を図ります。		
3 補正予算の内容 求職者を募集し、最長7か月間の雇用契約で採用し、その間介護現場で働きながら、有給で養成機関にも通い、ホームヘルパー2級の資格を取得するプログラムを市内介護事業所に委託して実施します。			4 スケジュール ・平成22年7月～ 受入事業者公募 ・平成22年8月 事業者決定、求人開始 ・平成22年9月～平成23年3月 離職者等の雇用(研修も含む)		
5 補正予算額 (千円) 183,834					
財源内訳			〈内訳〉		
① 県支出金	183,834	1 さいたま市介護人材確保促進事業委託			
		(1) 雇用期間中の対象者の賃金			
		(2) 養成機関における受講料 他			

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名			事業名		
産業振興ビジョン推進事業			新規学卒者等雇用型就業体験事業		
所管	経済局 経済部 経済政策課				
事業の概要					
1 内容 厳しい雇用情勢の影響などにより就職が決まらなかった高校新卒の若年者等を対象に、就業を体験する機会を提供し、地域産業をリードする人材を育成します。			2 目的 就職が叶わなかった新卒者等の再チャレンジを支援し、雇用機会の創出を図るとともに、市内企業における人材確保に向けた支援を行います。		
3 補正予算の内容 埼玉県緊急雇用創出基金補助金を活用し、市内企業において、高校新卒の未就職者等を期限付きで雇用し、就業体験事業を実施します。			4 スケジュール ・平成22年7月下旬～ 受け入れ企業公募 ・平成22年8月～ 事業参加者決定 ・平成22年9月～平成23年2月 期限付き雇用		
5 補正予算額 (千円) 17,829			財源内訳 ① 県支出金 17,829 <ul style="list-style-type: none"> 1 企業への雇用型就業体験事業委託 <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業参加者への給与等支払 (5社10名分) (2) 事業参加者指導員謝礼(5社分) (3) 事業受け入れに伴う一般管理費(5社分) 		
内訳 1 企業への雇用型就業体験事業委託					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	7 商工費	1 商工費	3 観光費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名			事業名		
観光推進対策事業			さいたま市の観光資源PR事業		
所管	経済局 観光政策部 観光政策課				
事業の概要					
1 内容 さいたま市の魅力をPRするキャラバン隊を編成し、国内観光客誘致のために新幹線など主要交通の結節点である大宮駅や上野駅、外国人観光客の多い都内(銀座、秋葉原、羽田空港)、県外の高崎、宇都宮、仙台、長野等の地方都市等においてPR活動を実施します。			2 目的 市内の観光資源を主要な駅等でPR活動を行い、さいたま市の観光客数の拡大を図るとともに、失業者の雇用機会を創出します。		
3 補正予算の内容 埼玉県緊急雇用創出基金補助金を活用し、離職を余儀なくされた労働者その他の失業者の一時的な雇用創出等を図るとともに、さいたま市の魅力をPRするキャラバン隊を編成し、PR活動を実施します。			4 スケジュール ・平成22年7月～ 委託業者決定 ・平成22年7月～8月 就業者募集 ・平成22年9月～12月 雇用期間		
5 補正予算額 (千円) 17,536			財源内訳 ① 県支出金 17,536 <ul style="list-style-type: none"> 1 観光PRキャラバン隊事業委託 <ul style="list-style-type: none"> (1) PRスタッフ人件費(12名分) (2) マネージャー人件費(1名分) (3) PR事業にかかる経費 		
内訳 1 観光PRキャラバン隊事業委託					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	8 土木費	4 都市計画費	1 都市計画総務費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名			事業名		
交通バリアフリー推進事業			北浦和駅のバリアフリー化		
所管	都市局 都市計画部 都市交通課				
事業の概要					
1 内容 交通バリアフリー法に基づき、1日あたりの乗降者数5,000人以上となっている北浦和駅のバリアフリー化整備を行います。			2 目的 高齢者、障害者等の移動上及び施設利用上の利便性、安全性の向上を図ります。		
3 補正予算の内容 北浦和駅をバリアフリー化するため、改札外エレベーター整備に伴う設計及び整備の際に支障する交番等の移転補償費算定を行います。			4 スケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度 基本設計、支障物補償費算定 ・平成23年度 詳細設計、支障物移転補償 ・平成24年度 東口エレベーター工事着手 ・平成25年度 西口エレベーター工事着手 		
5 補正予算額 (千円) 23,944					
財源内訳 ① 一般財源 23,944					
<内訳> 1 基本設計業務委託 2 支障物移転補償費算定業務委託					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	8 土木費	4 都市計画費	2 都市整備費	一般特別-19	新規
予算の事務事業名			事業名		
都市整備事務事業(まちづくり総務課)			ワッツ東館公共施設導入事業		
所管	都市局 まちづくり推進部 まちづくり総務課				
事業の概要					
1 内容 岩槻駅東口に立地する再開発ビル「ワッツ(東館)」への公共施設導入を推進します。 <導入施設> (1)岩槻区役所 (3)(仮称)岩槻教育相談室 (2)岩槻区保健センター			2 目的 「ワッツ(東館)」については、キーテナント退店後の空床の全てを新規テナントが入居することは困難な状況にあり、当該ビルの空洞化、及びこれに伴うまちの衰退を防止するため、公共施設導入を推進するものです。		
3 補正予算の内容 平成23年度の公共施設入居に向けて、公共施設床改修工事に係る実施設計を行います。			4 スケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年8月～11月 実施設計 ・平成23年2月～7月 公共施設床改修工事 ・平成23年8月 公共施設入居 		
5 補正予算額 (千円) 46,200					
財源内訳 ① 市債 30,000 ② 一般財源 16,200					
<内訳> 1 公共施設床改修実施設計業務委託					

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
一般会計	10 教育費	4 高等学校費	1 高等学校総務費	一般特別-19	継続
予算の事務事業名			事業名		
職員人件費			市立高等学校の授業料無償化による財源更正		
所管	教育委員会 学校教育部 学事課(歳入のみ)				
事業の概要					
1 内容 「公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律」の施行に伴い、公立高等学校については、授業料が不徴収となり、地方公共団体に対して授業料収入相当額が国費により負担されます。			2 目的 家庭の状況にかかわらず、全ての意思ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくり出す。		
3 補正予算の内容 平成22年4月1日に法が施行されたことに伴い、市立高等学校の授業料を無償化するため、財源構成を変更します。			4 スケジュール ・6月議会 条例改正・補正予算(使用料減額、交付金増額による)		
5 補正予算額 (千円)					
財源内訳 ① 使用料及び手数料 Δ515,520 ② 国庫支出金 489,019 ③ 一般財源 26,501			<内訳> 1 高等学校授業料 Δ515,520 浦和高校 Δ133,866 浦和南高校 Δ128,686 大宮北高校 Δ132,476 大宮西高校 Δ120,492 2 公立高等学校授業料不徴収交付金 489,019		

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分						
一般会計	8 土木費	4 都市計画費	3 街路事業費	一般特別-20	拡大						
予算の事務事業名			事業名								
鉄道高架推進事業			鉄道高架推進事業								
所管	都市局 都心整備部 鉄道高架整備課										
事業の概要											
1 内容 浦和駅周辺鉄道高架化事業(京浜東北線、宇都宮・高崎線の高架化)、都市計画道路田島大牧線(鉄道高架工区)の拡幅整備、東北客貨線乗降場設置事業(湘南新宿ラインの浦和駅停車)を推進します。			2 目的 鉄道を高架化し、都市計画道路をはじめとする交差道路を整備することで、分断されている浦和駅周辺の一体化、均衡ある発展を図ります。また、東北客貨線にホームを新設し湘南新宿ラインの浦和駅停車を実現します。								
3 補正予算の内容 東北客貨線乗降場設置事業(湘南新宿ラインの浦和駅停車)において、詳細設計に基づく事業費の増額が見込まれ、工事着工前に協定変更を行う必要があることから、債務負担行為を設定するものです。			4 スケジュール ・平成22年10月 東北客貨線乗降場設置事業工事着工 ・平成22年度末 宇都宮・高崎線高架化完了 ・平成24年度末 事業完了								
5 補正予算額 (千円)											
債務負担行為の設定											
財源内訳			<内訳> <債務負担行為>								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>限度額</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)</td> <td>1,990,700</td> <td>平成23年度から平成24年度まで</td> </tr> </tbody> </table>			事項	限度額	期間	浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで
事項	限度額	期間									
浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで									

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
老人保健事業特別会計	3 諸支出金	1 償還金	1 償還金	一般特別-37	継続
予算の事務事業名			事業名		
償還金			償還金		
所管	保健福祉局 福祉部 年金医療課				
事業の概要					
1 内容 前年度の社会保険診療報酬支払基金・国・県負担金に超過交付が生じた場合に、当該超過交付分を返還します。			2 目的 平成21年度の社会保険診療報酬支払基金からの概算交付額等の収入が交付金所要額を上回ったため償還します。		
3 補正予算の内容 社会保険診療報酬支払基金へ前年度の超過交付分について償還します。			4 スケジュール ・平成22年10月に社会保険診療報酬支払基金へ償還		
5 補正予算額 (千円)					
15,116		<内訳> 1 社会保険診療報酬支払基金への償還金			
財源内訳					
① 国庫支出金	331				
② 県支出金	82				
③ 支払基金交付金	31				
④ 繰越金	14,672				

会計区分	款	項	目	予算書ページ	区分
病院事業会計	1 病院事業費用	1 医業費用	3 経費	病院-4	新規
予算の事務事業名			事業名		
医療事故に係る補償・補てん賠償金(和解金)					
所管	保健福祉局 市立病院経営部 庶務課				
事業の概要					
1 内容 平成19年5月17日に本院において、市内在住の女性が術中に神経損傷を被り後遺障害を負いました。この医療事故について、患者と6月定例会の議決を停止条件とした示談書を締結したことに伴い、和解金を支払います。			2 目的		
3 補正予算の内容 患者に和解金を支払います。			4 スケジュール ・平成22年6月議会にて議案が可決された後、患者に和解金を支払います。		
5 補正予算額 (千円)					
9,250		<内訳> 1 和解金			
財源内訳					
① その他医業収益	9,250				

この冊子は270部作成し、1部当たりの印刷経費は54円（概算）です。